



志位和夫



はたの君枝



さいとう和子



しいば かずゆき

発行 日本共産党国会議員団

2019年2月 南関東ブロック事務所  
横浜市神奈川区西神奈川1-10-16  
斎藤ビル2F TEL 045-324-6516

# 国会活動報告

## 衆議院本会議で志位委員長が代表質問



志位和夫委員長は1月31日の衆院本会議で代表質問に立ち、毎月勤労統計の不正、消費税10%増税、大軍拡と憲法9条改定、沖縄米軍新基地建設、原発、日韓領土問題など、国政の根本問題で安倍首相の立場をただしました。

どの問題でも安倍首相はまともに答えられず、安倍政治の矛盾と破綻が浮きぼりになりました。志位氏は「市民と野党の共闘の力で安倍政権を倒し、国民が希望の持てる新しい政治をつくるため全力をあげる」と決意を表明しました。

また志位氏は代表質問後、東京・千葉・神奈川等から傍聴に参加した25人と国会内で懇談。しいばかずゆき参院比例予定候補、あさか由香(神奈川)、浅野ふみ子(千葉)、宮内げん(山梨)、各選挙区予定候補も参加し決意を述べました。



左からしいば氏、志位委員長、宮内氏、あさか氏、浅野氏  
=1月31日国会内

## 新東名工事に伴う水枯れ はたの氏ら農家と現地調査



中日本高速道路が建設中の新東名高速道路のトンネル工事に伴い、神奈川県伊勢原市で水枯れが発生している問題で、はたの君枝衆院議員は現地を調査しました。しいば氏、あさか氏、みやわき俊彦、川添やすひろの両市議、地元農家約20人が参加しました。

枯れた底に落ち葉が積もる川沿いに山中を進み、昨年7月末から水がない「三段の滝」の現状を確認。同社担当者は「工事の影響を否定しきれない」と言及しました。

農家の皆さんは、「イネの苗を育てるため3月末までには水を戻してほしい」「もう種は買っている」と、口ぐちに訴えました。はたの氏は2月末までの回答を要請。同社担当者は、市を通じて回答すると述べました。

右から3人目が川添市議、一人おいてはたの氏、あさか氏、一人おいてしいば氏、一人おいてみやわき市議

また、はたの氏らは、滝の水をくむ行事を1300年間続けてきた比々多神社の宮司と懇談。宮司は「水枯れは、命の根源が絶たれるということ」と解決への期待を寄せました。

## 第2湾岸構想 三番瀬をこわさないで

千葉県の三番瀬の保存活動をしている7団体は2月4日、第2東京湾岸道路の検討会設置方針について、国交省から聞き取りました。はたの議員、しいば氏、さいとう和子前衆院議員、丸山慎一県議、中沢学県議予定候補(現船橋市議)らが同席しました。第2湾岸は、市川・船橋両市沖に広がる自然豊かな干潟「三番瀬」を通る構想。県民の運動を背景に2001年、当時の県知事が判断し、道路計画は頓挫していました。参加者からは「交通量が減少しているのに新たな大型道路は不必要」埋め立て撤回を表明し、「貴重な水鳥の楽園の三番瀬を残してほしい」との声が出されました。



前列左から、中沢氏、さいとう氏、しいば氏、はたの議員、丸山県議ら

# ギャンブル券売り場設置許可出さないで！千葉・本八幡駅前



左からはたの議員、しいば氏、浅野ふみ子参院選挙区予定候補、桜井雅人県議予定候補(現市川市議)、清水みなよ、高坂進市議ら

千葉県市川市のJR本八幡駅前にギャンブル場外券売り場を設置する計画をめぐり、周辺住民ら「ギャンブル券売り場に反対する会」は1月22日、国会内で関東経済産業局に対し、設置許可を出さないよう要請しました。売り場設置をめぐっては、周辺地域の17自治会や村越祐民市長、そして市議会も、設置反対を明確に表明しています。

しかし事業者の福田観光株式会社は、開業後に売上金の一部を交付金として支払うとした計画案や文章を市議、自治会長・町会長宛てに送付する動きをみせています。経産局職員は「市長、市議会で反対された場合、売り場が設置された前例はない」と明言しました。

## 米兵住居侵入事件 厚木基地に抗議

米海軍厚木基地所属の2等兵曹が2月2日朝、住居侵入の疑いで現行犯逮捕され、この事件について2月4日、党神奈川県委員会と地方議員団は、同基地に抗議文を提出しました。大和、綾瀬、海老名、相模原、座間各市の議員団とはたの議員、しいば氏、あさか氏が参加しました。

報道によると2等兵曹は、早朝、海老名市のマンションの2階の居室に無断で侵入しました。容疑者は酒に酔っており、無施錠の玄関から侵入したとみられています。

参加者は、容疑者の情報についてや、米軍としての謝罪などはないかと質問しましたが、応じた同基地担当者は「事件は重く受け止めている」と述べるのみでした。

また参加者は、情報を公開するよう要望。事件が起きた原因を明らかにし、再発防止策を取ることに、根本解決のために米軍基地の撤去を求めました。



右から、松本春男綾瀬市議、守谷浩一座間市議、はたの議員、上田博之綾瀬市議、松本正幸海老名市議、星野久美子座間市議、あさか氏、羽生田がく相模原市議、しいば氏、佐々木弘海老名市議ら

## 電機大手リストラ問題 労働局“対応不十分だった”



右から、はたの議員、あさか氏、一人おいてしいば氏、君嶋県議

神奈川労連と、NEC・日立・東芝の各リストラ対策会議は2月4日、神奈川労働局を訪れ、電機大手各社のリストラ問題について、対策をとること、企業に対する事情聴取等を行うこと等を要請しました。

電機・情報ユニオンの集計では最近8年間に、電機関連企業11社で約44万人(公表分)の正規労働者が削減され、退職強要が横行しています。参加者は、労働者が告発しても調査・指導が行われなかった案件を具体的に指摘。同局担当者は対応に問題があった事を認め、調査を行うと表明しました。

同ユニオンの米田委員長は、この日参加した伊草さんについて、NEC子会社でセクハラ・パワハラなどを受けて精神疾患を患い、職場から追い出されて不当に退職させられたと説明。担当者は対応の不十分さを認め、要請後、伊草さんから聞き取りを行いました。日本共産党から、はたの議員、しいば氏、あさか氏、君嶋ちか子県議らが参加しました。

国立劇場・前進座公演「佐倉義民伝」5月12日(日) 南関東ブロック後援会連絡会企画